

本日ここに、都城市長池田宜永様をはじめ、数多くのご来賓や地域の皆様ご臨席のもと都城市立庄内小学校創立150周年の記念式典を開催することができましたことを庄内小学校に縁のある皆様とともに喜びたいと思います。

本校は明治3年7月に、三島通庸公によって開かれた学校です。日本において近代学校制度である学制が施行される2年前のことです。この地に学校を開いた三島通庸公の厚い志は、庄内の地に今もしっかり根付いています。

三島公は、ひとづくりとまちづくりをこの庄内の地で実現しようとし都城盆地西部の中心地としました。まちづくりにおける教育の中心を本校として位置付けたことで、卒業生は各方面で活躍されています。

かつて、学校は地域の中心であり地域の方々の心のよりどころでありました。ここ庄内は、今でも学校に対する人々の熱い思いを感じさせる地域であります。庄内小学校がこれからも庄内地区の心の拠り所としてますます栄えていくことを心から願っています。

今回、150周年記念事業を行うにあたり、ご尽力いただいた地域の皆様、保護者の皆様、都城市当局、都城市教育委員会並びに学校関係者の方々に心より感謝申し上げます。

令和2年2月2日

庄内小学校創立150周年記念実行委員会

会長 有馬小百合